

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園番号	2 7 4 2 4 1 1
園名	若宮幼稚園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

木育ワークショップ

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園庭の自然の中で遊ぶのが好きな子ども達に、もっと自然に興味を持ち遊べるように木育ワークショップを取り入れました。また、園では各保育室にピアノがあり、普段から歌うこと、楽器を奏でることを楽しんでおり、今回の木育ワークショップで作ったり音色を楽しんだりした楽器を取り入れてみようと思い設定しました。

2. 活動スケジュール

- 8/29 木材に触れ、好きな物を製作する。木材で出来た楽器を演奏して音色を楽しむ。かんなくずでプールを作り、そこに入り、木のおいや感触を楽しむ。又実際にのこぎりを使って丸太切りも挑戦した。
- 10/15 丸太の輪切りでそれぞれカスタネットを作る。その他の木材で出来た楽器や世界中の珍しい楽器に触れ音色を楽しむ。曲に合わせて自由に楽器を奏でその音色やリズムを楽しむ。
- 1/30 木材を使って、好きな物を製作する。色をぬったり、形を考えくっつけたりする。木材で出来た楽器や世界中の珍しい楽器に触れたり、演奏したり、音色やリズムを楽しむ。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等)

子ども達が自由に製作活動ができる様に、沢山の木っ葉、かんなくずを準備した。

又、より木材に興味を持てるように、かんなくずでプールを作ったり、実際に丸太をのこぎりで切ったりした。製作の活動は自ら考え色がぬれる様に、絵の具、クレヨン、ポスカ等を準備した。木っ葉は自ら考えて形を決め、くっつけたり、穴をあけたりできるようにした。又木材の楽器だけではなく、世界中の珍しい楽器を準備して音色やリズムに親しんだ。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

自分で考えたり工夫したりする事が多い活動なので、苦手意識を持つ子も多いかと思ったが、一人ひとり自分の好きな活動を見つけ、楽しく参加できていた。又、先生や友達と共有したり、認め合ったり、試行錯誤しながら、意欲的に取り組む子が多かった。子ども達は自分で考え製作したり、木材でできた楽器、初めて見る楽器を演奏したり音色を楽しんだり、のびのびと遊べる空間や時間を確保した事で遊びが持続し充実していた。2回、3回と経験することで、「たのしい」「面白い」だけでなく、「できた」「もっとやってみたい」という子が増えた。